サイエンスアゴラ2012で
「親子で参加　おもしろいまちづくり　エコゲーム」を
開催しました

11月10（土）11（日）に日本科学未来館において開催された「サイエンスアゴラ」に、本法人のブースを出展しました。本法人がシリーズ化して毎年行っているおもしろいまちづくりシンポジウム第５弾です。

本法人の活動や、まちづくりに関する情報を知ってもらうために、多くの参加者が集まるサイエンスアゴラでINWES-Japanの共同の開催となりました。エコ双六ゲームと水質浄化装置付き自転車の体験を通して「エコな生活」や「災害時の生活」について親子で考える、がテーマです。参加してくれた子ども達には缶バッジ作りを体験してもらいました。大きなさいころを転がしながらのゲームも缶バッジ作りの魅力も大きく、参加者は２日間で子どもだけで300人を越える盛況ぶりでした。ゲームは、川崎市公害研究所、環境技術情報センター、NPO環境サプリメント研究会の共同で作成した「かわさきエコライフゲーム」本法人で全国版にアレンジして使わせていただきました。景品となるポプリ袋は会員による手作り、缶バッジメーカーは、今後のイベントにも使えるので購入しました。水質浄化装置付き自転車は、(株)オガサワラの協力です。

来年度のシンポジウムの形式は未定ですが、さらにバージョンアップできるようがんばって参ります！

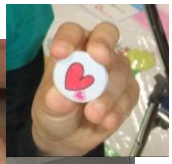
エコ双六ゲーム

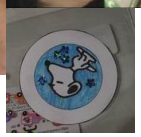
省エネや地産地消などのクイズに答えてポイントをためます

高得点者にはポプリ袋贈呈

缶バッジ作り（双六ゲーム参加者全員）

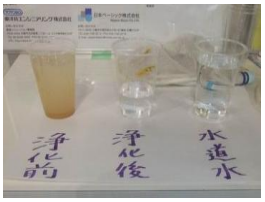
子どもの大半はこれが目的！
さあ、描こう！





災害時用水質浄化装置体験

自転車をこぐと、汚水が4つのフィルターを通って、浄化されます



自転車だから移動も出来ます

企画部（宮地）